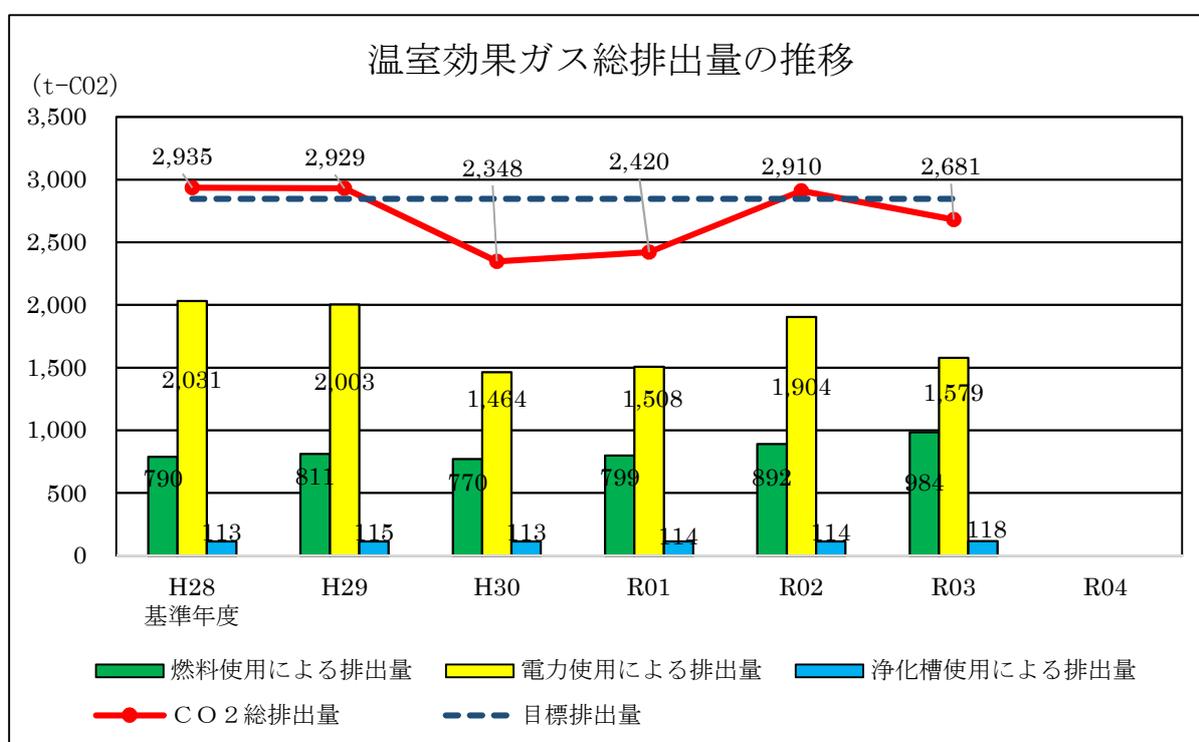


公表文

地球温暖化対策の推進に関する法律第 21 条第 15 項の規定に基づき、芦北町の事務事業により排出された温室効果ガスの量（CO₂換算）を公表します。

本町では、平成 19 年（2007 年）7 月に芦北町地球温暖化対策実行計画（第 1 次）を策定し、本町の事務事業により排出される温室効果ガスについて、様々な取り組みを行い、削減に努めているところです。

現在、平成 30 年度（2018 年度）から令和 4 年度（2022 年度）までの 5 年間の計画期間とする、第 3 次計画を策定し、温室効果ガスについては、平成 28 年度（2016 年度）を基準年度として、基準年度の総排出量（2,935t-CO₂）に対する計画期間の総排出量を平均で 3%以上削減することを目標に取り組んでいます（目標排出量 2,847t-CO₂以下）。



第 3 次計画期間の 4 年度目となる令和 3 年度の CO₂ 総排出量は 2,681t-CO₂ で、前年度比で 229t-CO₂（約 7.86%）の削減、基準年度比で 254t-CO₂（約 8.64%）の削減となり、目標排出量 2,847t-CO₂ を下回る結果となりました。

内容別にみると、燃料使用による CO₂ 排出量については、5 項目中 4 項目が前年度と比べ増加していたため、前年度比で 92t-CO₂（約 10.36%）、基準年度比で 194t-CO₂（約 24.54%）の増加となりました。

電力使用による CO₂ 排出量については、電気使用量は増加しましたが、九州電力株式会社の販売電力量全体に占める火力発電割合の減少に伴う CO₂ 排出係数が減少したことにより、前年度比で 325t-CO₂（約 17.08%）の削減、基準年度比で 452t-CO₂（約 22.26%）の削減となりました。

浄化槽使用による CO₂ 排出量については、令和 2 年 7 月豪雨に伴う仮設住宅の設置により、前年度比で 4.1t-CO₂（約 3.65%）の増加、基準年度比で 4.6t-CO₂（約 4.08%）の

増加となりました。

令和3年度においては、令和2年7月豪雨の復旧作業及び町営施設の通常営業の再開に伴う燃料使用量の増加がみられました。また、ツクールバス、スクールバスのCO₂排出の所管が芦北町となったことから、ガソリン、軽油由来のCO₂排出量が大きく増加しました。

電力については町営施設の営業再開や総合コミュニティセンター等の施設の増加に伴い、使用量が前年度と比較して3.17%増加しましたが、九州電力株式会社の火力発電割合が減少したため、CO₂排出量の削減に繋がりました。

さらに、芦北町関連施設においても休憩時間の消灯や空調の適正温度設定等、引き続き節電の取り組みを実施したほか、更新時期を迎えた庁舎空調にエネルギー効率の高い設備の導入や照明設備をLED化するなど、庁舎設備の省エネ化を実施し、削減に努めました。

○ 事務事業における測定対象の使用量及び二酸化炭素排出量

測定対象	年度	第3次計画期間								
		H28 基準年度	H29	H30	R01	R02	R03			R04
							当該年度	前年度比	基準年度比	
ガソリン (L)		47,829	47,007	44,439	41,816	39,818	48,198	8,380	369	
	(kg-CO ₂)	111,045	109,141	103,171	97,082	92,443	111,900	19,457	855	
灯油 (L)		29,944	31,953	26,671	28,790	36,367	23,266	▲ 13,101	▲ 6,678	
	(kg-CO ₂)	74,560	76,539	66,397	71,672	90,535	57,920	▲ 32,615	▲ 16,640	
軽油 (L)		25,602	25,581	25,520	21,989	81,778	101,600	19,822	75,998	
	(kg-CO ₂)	66,175	66,123	65,969	56,840	211,394	262,631	51,237	196,456	
A重油 (L)		182,246	188,320	180,470	194,340	171,090	187,576	16,486	5,330	
	(kg-CO ₂)	493,830	510,278	489,007	526,589	463,591	508,262	44,671	14,432	
L P G (m ³)		6,810	7,066	7,004	7,151	5,145	6,621	1,476	▲ 189	
	(kg-CO ₂)	44,521	46,183	45,789	46,748	33,637	43,287	9,650	▲ 1,234	
電力 (kwh)		4,205,646	4,326,277	4,218,824	4,075,478	3,975,731	4,101,751	126,020	▲ 103,895	
	(kg-CO ₂)	2,031,327	2,003,066	1,463,932	1,507,927	1,904,375	1,579,174	▲ 325,201	▲ 452,153	
浄化槽 (人槽)		3,632	3,682	3,642	3,647	3,647	3,780	133	148	
	(kg-CO ₂)	113,173	114,731	113,485	113,641	113,641	117,785	4,144	4,612	
合計	(kg-CO ₂)	2,934,631	2,926,061	2,347,750	2,420,499	2,909,616	2,680,959	▲ 228,657	▲ 253,672	
	(t-CO ₂)	2,935	2,926	2,348	2,420	2,910	2,681	▲ 229	▲ 254	

※ 上段は使用量、下段は二酸化炭素排出量

○ 令和3年度地球温暖化対策の主な取組事項

- ① 昼休み時間や勤務時間外等における不必要な電気の消灯
- ② 窓際、トイレ、廊下、階段等の消灯と自然光の活用
- ③ 不使用のOA機器や各種電気機器の電源断
- ④ 空調機の清掃
- ⑤ 空調使用時における適正温度の管理徹底 (冷房28℃、暖房19℃)
- ⑥ 空調設備更新に伴うエネルギー効率の高い設備の導入
- ⑦ エネルギー効率の高い公用車の積極的使用
- ⑧ クールビズ、スマートビズ (衣服の軽装化) の実施
- ⑨ 照明設備更新に伴うLED化